

「事前課題」の進め方・提出方法について

【演習の目的】

集合研修では、客観性を意識した自己評価（自己覚知）、自己分析を通して自身の課題に気づくとともに、自身の課題解決に向けた実践計画が立案できるようにするためのグループワークを行います。

【課題】

下記の（１）～（２）の進め方を参考に自身の実践について振り返りを行い、その結果を事前課題様式にまとめ、期限までに提出してください。

1. 事前課題の進め方

（１）実践のまとめ

支援している（した）ケースの中から自身の気づき（学び、困難、悩み、躓き等）があった認知症（または、何らかの認知機能の低下により生活にリスクがあると思われるケースも含む）に関する実践事例を1事例選び、「事前課題様式1（実践報告シート）」をまとめてください。

（２）自己分析～自身の課題の発見

（１）でまとめたケースについて、科目7「認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント」の講義内容を踏まえて、適切なケアマネジメント手法「疾患別ケア：認知症」の大項目の視点から自身の実践について考察し、課題を「事前課題様式2（振り返りシート）」にまとめてください。

《考察する視点》

0. ここまでの経緯の確認はどうであったか？
1. 本人及び家族・支援者の認識の理解はどうであったか？
2. 将来の準備としての意思決定の支援はどうであったか？
3. 必要に応じた連携体制の構築はどうであったか？
4. 基本的な生活の支援はどうであったか？
5. これまでの生活の尊重と重度化の予防はどうであったか？
6. 行動・心理症状の予防・重度化防止はどうであったか？
7. 家族等への対応はどうであったか？

2. 事前課題の提出方法・提出期限について

記載した事前課題様式1及び2をインターネット上でご提出ください。（個人情報漏洩注意）

《提出にあたっての注意事項》

- ・受講番号、氏名を忘れずに記載してください。
- ・印刷漏れやページの抜け忘れがないようにご注意ください。
- ・提出した様式は集合研修の際に使用しますので、印刷して必ずお持ちください。

【提出期限】

8月13日（火）【厳守】

【提出先・方法】

専用サイトから、オンラインでの提出をお願いいたします。

※提出方法はオンライン研修マニュアルをご確認ください。

※提出できない等の不具合がありましたら、本会までご連絡ください。

3. その他の注意点

集合研修では、事前課題をもとに個人及びグループワークを行います。

期限までに事前課題が未提出の場合や当日控えを持参していない場合(印刷漏れやページの抜け落ちも含まれます)は、受講が認められません(補講不可。来年度の再受講となります。)

事前課題様式1「実践報告シート」

受講番号	更初全-	受講者氏名	
	更初免-		
	専Ⅱ（初）-		

支援している（いた）ケースの中から、自身にとって気づき、学び、困難、悩み、躓き等があった認知症に関する実践事例を1事例選び、下記の内容について簡潔にまとめて下さい。

1. 事例を選んだ理由（簡潔に）

--

2. 認知症に関する事例

① 事例の概要について
② 上記事例の支援する上での課題とその理由について
③ 上記②に対する支援の方針について
④ 上記③に対して行った実践（支援の過程）について

※用紙が足りない場合は適宜追加して下さい。

事前課題様式2「自己分析シート」

受講番号	更初全-	受講者氏名	
	更初免-		
	専Ⅱ（初）-		

「事前課題様式1」でまとめた事例について、科目7「認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント」の講義内容を踏まえて、適切なケアマネジメント手法「疾患別ケア：認知症」を活用し、自身の実践を振り返り、ケアマネジメントプロセスにおける自身の課題（利用者や事例の問題ではありません）について考察してください。

※演習で活用するため、課題がなく空欄となる箇所は、課題がないと判断した根拠を記載してください。

0.ここまでの経緯の確認

1.本人及び家族・支援者の認識の理解

2.将来の準備としての意思決定の支援

3.必要に応じた連携体制の構築

4.基本的な生活の支援

裏面へ続きます。

5.これまでの生活の尊重と重度化の予防

6.行動・心理症状の予防・重度化防止

7.家族等への対応

用紙が足りない場合は適宜追加して下さい。